
江別市
事業所アンケート

報告書概要

廃棄物対策課 減量推進係

【表2-4. びん・缶(燃やせないごみ)の排出傾向】

	区分	平成26年度		平成21年度	
		びん	缶	びん	缶
1	ごみとして一般廃棄物処理業者へ処理委託	30%	29%	28%	27%
2	ごみとして産業廃棄物処理業者へ処理委託	18%	18%	29%	29%
3	ごみとして自社で市の処理施設へ搬入	0%	0%	0%	0%
4	1と3併用	1%	1%	0%	0%
5	ごみとして一部を家庭ごみへ排出	1%	1%	1%	1%
	小計(ごみとしての排出)	50%	49%	58%	57%
6	資源物として回収業者へ売却	25%	25%	17%	18%
7	資源物として集団資源回収へ排出	17%	16%	17%	17%
8	資源物として自社で売却	0%	0%	0%	0%
	小計(資源物としての排出)	42%	41%	34%	35%
9	管理会社に任せており処理方法不明	0%	0%	1%	1%
10	その他	4%	5%	3%	3%
11	無回答	4%	5%	4%	4%
	小計(不明)	8%	10%	8%	8%
	合計	100%	100%	100%	100%

ごみ・資源物排出量の分布

貴事業所から排出される「ごみ・資源物」について、平均的な1週間の重量を記入してください。

【表3-1. ごみの1週間あたりの排出重量】

	区分	平成26年度				平成21年度			
		燃やせるごみ		燃やせないごみ		燃やせるごみ		燃やせないごみ	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	5kg以下	42	37%	72	63%	15	14%	40	44%
2	5kg超～10kg	14	12%	6	5%	5	5%	7	8%
3	10kg超～50kg	23	20%	26	23%	36	35%	28	31%
4	50kg超～100kg	11	9%	5	4%	11	10%	5	5%
5	100kg超～200kg	8	7%	1	1%	11	10%	5	5%
6	200kg超～500kg	8	7%	2	2%	8	8%	3	3%
7	500kg超～1,000kg	3	3%	2	2%	10	9%	1	1%
8	1,000kg超	6	5%	0	0%	10	9%	3	3%
回答件数合計		115	100%	114	100%	106	100%	92	100%
9	無回答	0		1		40		54	
合 計		115		115		146		146	

【表3-2. 資源物の1週間あたりの排出重量】

	区分	平成26年度										平成21年度									
		古紙		ダンボール		びん・缶		ペットボトル		発泡スチロール		古紙		ダンボール		びん・缶		ペットボトル		発泡スチロール	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	5kg以下	93	81%	85	74%	94	82%	102	89%	29	91%	43	60%	32	40%	46	58%	49	65%	67	93%
2	5kg超～10kg	6	5%	5	5%	12	11%	4	3%	2	6%	5	7%	10	12%	8	10%	7	9%	0	0%
3	10kg超～50kg	10	9%	15	13%	4	3%	6	5%	0	0%	18	25%	12	15%	15	19%	14	18%	3	5%
4	50kg超～100kg	4	3%	4	3%	4	3%	2	2%	1	3%	2	3%	10	12%	5	7%	3	4%	1	1%
5	100kg超～200kg	1	1%	4	3%	0	0%	0	0%	0	0%	3	4%	3	4%	3	4%	2	3%	1	1%
6	200kg超～500kg	1	1%	1	1%	1	1%	1	1%	0	0%	0	0%	6	8%	0	0%	1	1%	0	0%
7	500kg超～1,000kg	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	1%	1	1%	1	1%	0	0%	0	0%
8	1,000kg超	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	6	8%	1	1%	0	0%	0	0%
回答件数合計		115	100%	115	100%	115	100%	115	100%	32	100%	72	100%	80	100%	79	100%	76	100%	72	100%
9	無回答	0	/	0	/	0	/	0	/	83	/	74	/	66	/	67	/	70	/	74	/
合 計		115	/	115	/	115	/	115	/	115	/	146	/	146	/	146	/	146	/	146	/

ごみ減量や資源物リサイクル推進の問題点

貴事業所でのごみの減量やリサイクルについて、これを進める場合の問題点(障害)について、該当する番号に○印を付けてください。(複数回答可)

	区分	平成26年度		平成21年度	
		回答数	構成比	回答数	構成比
1	リサイクルできそうなものがない	20	14%	21	11%
2	資源物の保管場所がとれない	11	8%	9	5%
3	適当なりサイクル業者がわからない	7	5%	6	3%
4	従業員に分別の徹底を浸透させるのが難しい	7	5%	11	6%
5	分別に手間や費用がかかる	21	14%	32	17%
6	機密文書が多くリサイクルが難しい	20	14%	41	22%
7	食品の売れ残り等を減らすための販売管理が難しい	6	4%	8	5%
8	ごみを減らしても経済的メリットが得られな	7	5%	2	1%
9	その他(自由記載可)	6	4%	4	2%
10	特に問題はない	39	27%	51	28%
回答件数合計(複数回答可)		144	100%	185	100%

食品残渣のリサイクル実施について

食品残渣のリサイクルについて、次の項目に該当する番号に○を付けてください。
※ 食品取扱事業所のみ。従業員の飲食に伴う食品残渣を除く。

	区分	回答数	構成比	備考
1	すでにリサイクルしている	1	2%	大規模事業所1件
2	適当なりサイクル施設等があれば、リサイクルしたい	18	40%	大規模事業所14か所 小規模事業所4か所
3	リサイクルすることは考えていない	26	58%	大規模事業所11か所 小規模事業所15か所
合 計		45	100%	

食品残渣のリサイクル実施状況

「すでにリサイクルしている」を選択した事業所にお聞きします。どのようにリサイクルしていますか。

	区分	回答数	構成比
1	飼料としてリサイクルしている	0	0%
2	堆肥としてリサイクルしている	1	100%
3	バイオガス化の原料としてリサイクルしている	0	0%
4	その他	0	0%
合 計		1	100%

食品残渣リサイクルに必要な施設等

「適当なりサイクル施設等があればリサイクルしたい」を選択した事業所にお聞きします。どのような施設があればリサイクルしますか。(※複数回答有)

	区分	回答数	構成比	業種別内訳
1	飼料としてリサイクルする施設等	4	19%	食品製造業(大規模事業所1件) コンビニエンスストア(大規模事業所1件) レストラン(一般飲食店)(小規模事業所1件) 医療・福祉(大規模事業所1件)
2	堆肥としてリサイクルする施設等	2	10%	コンビニエンスストア(大規模事業所1件) 医療・福祉(大規模事業所1件)
3	バイオガス化の原料としてリサイクルする施設等	1	4%	医療・福祉(大規模事業所1件)
4	リサイクルする施設であれば特にこだわらない	14	67%	食品製造業(大規模事業所2件) その他小売業(小規模事業所1件) スーパーマーケット(大規模事業所2件) コンビニエンスストア(大規模事業所1件、小規模事業所1件) レストラン(一般飲食店)(小規模事業所2件) 娯楽業(小規模事業所1件) 学校(大規模事業所2件) 医療・福祉(大規模事業所2件)
5	その他	0	0%	
合 計		21	100%	
6	無回答	1		その他サービス業(大規模事業所1件)
合 計		22		

食品残渣をリサイクルしない理由

「リサイクルすることは考えていない」を選択した事業所にお聞きします。
リサイクルしない理由は何ですか。(※複数回答有)

区分	回答数	構成比	業種別内訳
1 分別に手間がかかる	9	31%	食品製造業(大規模事業所1件) コンビニエンスストア(小規模事業所1件) レストラン(一般飲食店)(小規模事業所3件) 運送業(大規模事業所1件) 学校等(大規模事業所1件、小規模事業所1件) 医療・福祉(大規模事業所1件)
2 経費がかかる	4	14%	食品製造業(大規模事業所1件) コンビニエンスストア(小規模事業所1件) レストラン(一般飲食店)(小規模事業所1件) その他小売業(大規模事業所1件)
3 リサイクルできそうなものがない	11	38%	コンビニエンスストア(大規模事業所1件) その他卸売業(小規模事業所1件) レストラン(一般飲食店)(小規模事業所1件) 学校等(大規模事業所3件、小規模事業所1件) 医療・福祉(大規模事業所1件、小規模事業所2件) その他サービス業(小規模事務所1件)
4 その他	5	17%	食品小売業(小規模事務所2件) 娯楽業(大規模事務所1件) 学校等(小規模事業所1件) 公共施設(大規模事務所1件)
合 計	29	100%	